



# 地域とともにある学校

## 第2回御前山小学校学校運営協議会を開催

令和4年7月14日(木)に、御前山小学校で第2回学校運営協議会を開催しました。今回は、協議会委員15名が参加し、授業参観後、学校が現状抱える課題と次年度に向けた取り組みについて協議を行いました。

授業では、タブレットや電子黒板などのICT機器を活用し、欠席した児童はオンラインで授業に参加していました。授業後の協議会では、「ICT機器が有効活用されていた」「パソコンやタブレットを学習の目的ではなく道具として活用している」といった意見、感想が出ました。また、ICT機器活用以外では、「今の社会では外国語(英語)は必須であり、その習得は必要不可欠である」といった話題も挙げられました。



▲タブレットを活用した社会科の授業の様子



▲欠席した生徒がオンラインで授業に参加する様子

また、学校関係者評価や現状の課題と次年度に向けた取り組みについての報告・協議も行いました。

学校関係者評価については、関校長先生から「縦割り班活動の効果もあってか、本校児童は、相手を思いやる姿がよく見受けられる。反面、家庭学習や読書への取り組み不足、自己肯定感が低いという課題もあるため、解決に向けて取り組んでいきたい」等の説明がありました。

現状の課題と次年度に向けた取り組みについて、グループ協議の後、全体会で方針の共有を行いました。会議では「運動の機会を確保し体力の低下を防ぐ」、「行事をとおしてほめる機会を増やし、自己肯定感を高める」などの意見が出されました。

今回、保護者や地域の皆さんから出された意見は、今後の御前山小学校運営に反映させてまいります。



▲学校運営協議会 グループ協議の様子

学校運営協議会制度とは、学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、協働しながら子供たちの豊かな成長を支えていく「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みです。本市では、御前山小学校をモデル校として、制度の推進を行っています。

■問い合わせ■ 生涯学習課 生涯学習グループ 電話：52-1111(内線334)